

ユニバーサルデザイン化に関する調査研究会報告書より

屋内消火栓については、初期消火における使用率が低い状況であり、その利用しやすさの向上が課題となっている。

屋内消火栓に係る実態調査
 - 全国消防本部に対するアンケートによる使用実態把握

過去5年間ににおける初期消火で主に屋内消火栓を使用した事案数と奏功事例の内訳

	1号消火栓	易操作性 1号消火栓	2号消火栓	不明	合計
初期消火に使用	262	17	13	79	371
うち火災鎮圧に効果有り	158	13	10	46	227
	60.3%	76.5%	76.9%	58.2%	61.2%

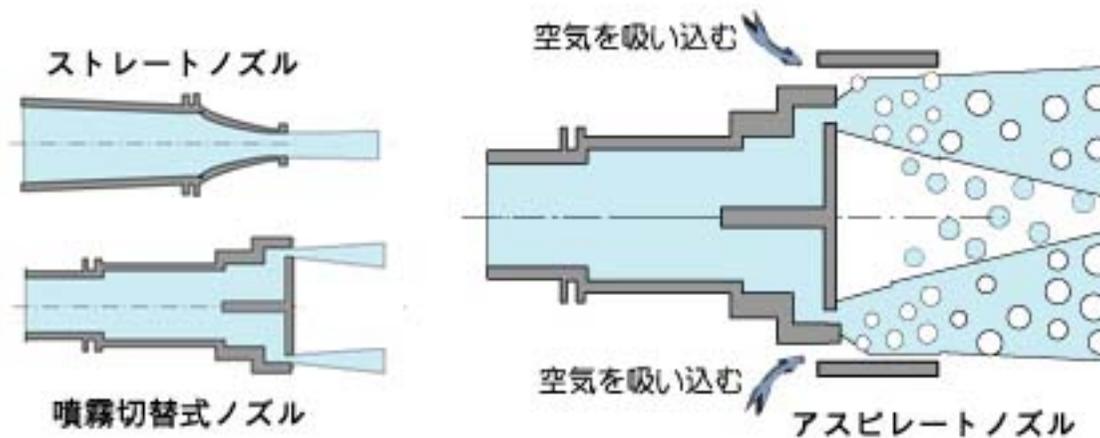
モニタリング調査－屋内消火栓の操作性に関する使用実験

放水開始までに係る操作時間

平均放水時間	2号消火栓	易操作性1号消火栓	広範囲型2号消火栓	1号消火栓
	19秒	24秒	27秒	50秒

アスピレートノズル

☆ アスピレート(ASPIRATE)とは「気(息)音」の意味



☆ストレートノズルは、水流がひと塊りとなっており運動エネルギーが大きいため跳ね返りが多く、消火に寄与する量が少ない。

☆アスピレートノズルは、水粒が細かいため跳ね返りが少なく消火に寄与する量が多い。また、消火対象物から効果的に熱を奪い効率よく消火を行うことが可能となる。

☆アスピレートノズルは水流に拡がりがあるため、消火時に消火者が浴びる輻射熱抑制の効果も若干ではあるが期待できると考えられる。

アスピレートノズルの工業会表示

アスピレートノズルの技術基準(放水器具工業会)

☆毎分80ℓの放水量のとき、吸気量は毎分50ℓ以上のこと

☆毎分80ℓの放水量のとき、放水吸着率は10%以上のこと



工業会のアスピレートノズル性能評価委員会にて性能確認

工業会統一表示



を製品に貼付し、検定協会のノズル認定時に、構造図に表示事項として記載して申請



個別認定時に構造を検査し、工業会の評価と同様であることを確認

日本消防検定協会のノズル認定品であり、工業会の性能評価を受けたアスピレートノズルを広範囲型2号消火栓に使用する